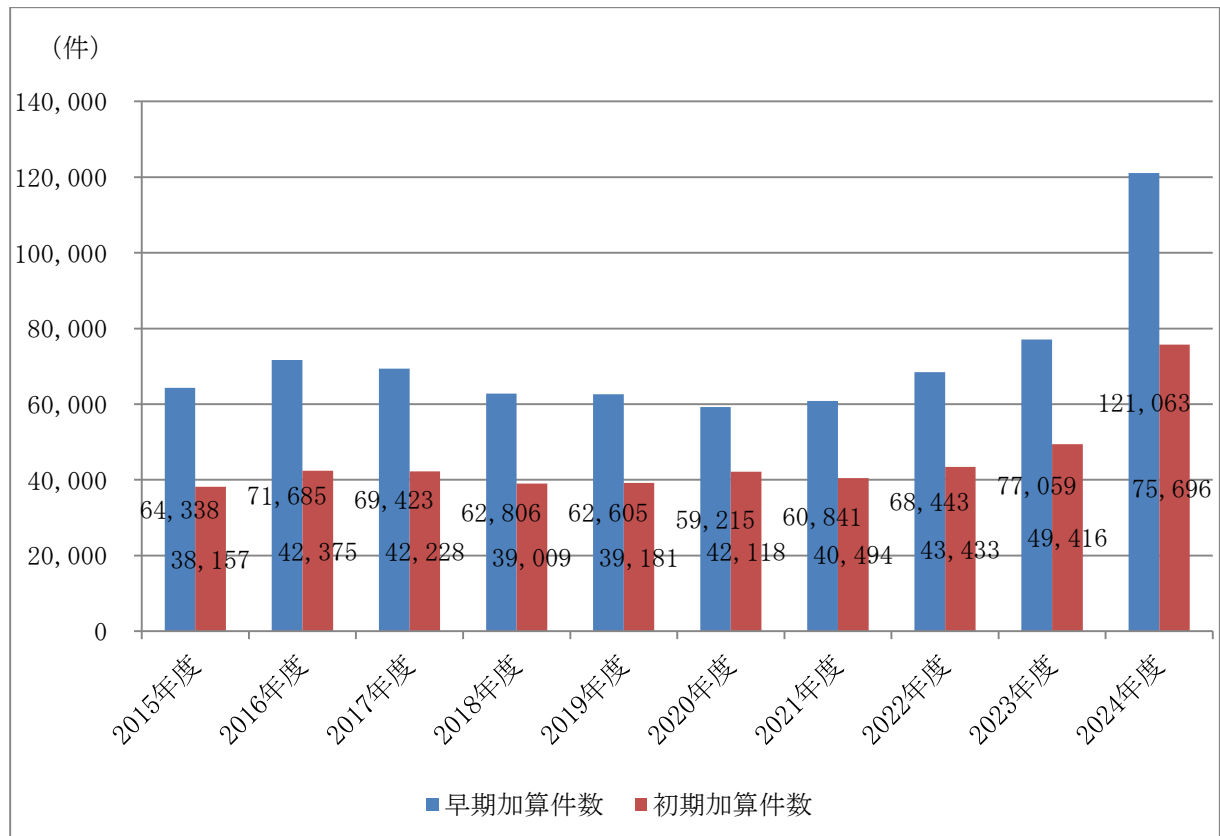


初期・早期・急性期リハビリテーション加算件数



発症または術後早期からリハビリテーションの介入を行っている指標である。2024年6月の診療報酬改定により急性期リハビリテーション加算の算定が開始され、重症者に対する早期からのリハビリテーションを提供することの重要性が高まっている。早期からリハビリテーションを実施することで患者の機能回復や早期退院に寄与することができると考えられるため、今後も初期加算、早期リハビリテーション加算、急性期リハビリテーション加算の件数を確認していく必要がある。

データ提供 リハビリテーション部